

記入例

【別表6】 (令和5年度) 香川株式会社 丸亀工場

発熱量を見直しています (別表1参照)。

エネルギーの種類	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 D	単位	熱量 (GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量 (GJ) G=F×C		
原油 (コンデンセートを除く。)					kl			
原油のうちコンデンセート (NGL)		kl			kl			
揮発油 (ガソリン)		kl						
ナフサ		kl						
ジェット燃料油		kl						
灯油		kl					821	56.3
軽油		kl						
A重油	1,423	kl					55,355	3,917.3
B・C重油	77	kl					3,219	238.4
石油アスファルト								
石油コークス		t						
石油ガス	液化石油ガス (LPG)	262	t				13,126	784.5
	石油系炭化水素ガス		千m ³		千m ³			
可燃性天然ガス	液化天然ガス (LNG)		t		t			
	その他可燃性天然ガス		千m ³		千m ³			
石炭	輸入原料炭		t		t			
	コークス用原料炭		t		t			
	吹込用原料炭		t		t			
	輸入一般炭		t	6,734	t		6,734	600.0
	国産一般炭		t		t			
	輸入無煙炭		t		t			
石炭コークス		t			t			
コールタール		t			t			
コークス炉ガス		千m ³			千m ³			
高炉ガス		千m ³			千m ³			
発電用高炉ガス		千m ³			千m ³			
その他の石炭燃料		千m ³			千m ³			
小計 ①								5,596.5
都市ガス	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=D-F (千m ³)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 D	単位		数値 F	単位			
都市ガス		千m ³			千m ³			
小計 ②								
非化石燃料	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 D	単位	熱量 (GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量 (GJ) G=F×C		
	黒液		t			t		
	木材		t			t		
	木質廃材		t			t		
	バイオエタノール		kl			kl		
	バイオディーゼル		kl			kl		
バイオガス		千m ³			千m ³			

化石燃料として新しく追加

省エネ法改正により見直し

化石燃料として新しく追加

省エネ法改正により化石燃料と見直し

排出係数を見直しています (別表3参照)。
二酸化炭素排出量を、原則として排出係数の有効桁数以上の有効桁数で記入してください。

ガス会社からの使用量が "m³ (立方メートル)" で表示されている場合、"t (トン)" に換算する必要があります。換算係数は、ガス会社により異なりますので、ガス会社に確認の上、換算します。不明な場合は、以下の数値を用いることができます。

プロパン	1m ³	1/502[t]
ブタン	1m ³	1/355[t]
プロパン・ブタンの混合	1m ³	1/458[t]

都市ガスの計算方法を見直しています。

その他バイオマス		t			t				
RDF		t			t				
RPF		t			t				
廃タイヤ	13	t	432		t		432	21.4	
廃プラスチック		t			t				
廃油	232	kl	6,789		kl		6,789	595.7	
廃棄物ガス		千m ³			千m ³				
混合廃材		t			t				
水素		t			t				
アンモニア		t			t				
その他の 非化石燃料									
小計 ③								617.1	
エネルギーの種類		エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=D-F (GJ)	二酸化炭素 排出量 (t-CO ₂)
		数値 D	単位		数値 F	単位			
熱	他者から 購入した熱	産業用蒸気	30,500	GJ		GJ		30,500	1,994.7
		産業用以外の蒸気		GJ		GJ			
		温水	8,990	GJ		GJ		8,990	512.4
		冷水		GJ		GJ			
		その他		GJ		GJ			
	その他 使用した熱	地熱		GJ		GJ			
		温泉熱		GJ		GJ			
		太陽熱		GJ		GJ			
		雪氷熱		GJ		GJ			
		その他		GJ		GJ			
小計 ④								2,507.1	
エネルギーの種類		エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=D-F (千 kWh)	二酸化炭素 排出量 (t-CO ₂)
		数値 D	単位		数値 F	単位			
電気	電気事業者からの売電		9,589	千 kWh				9,589	3,547.9
	上記以外の 買電	オフサイト型 PPA		千 kWh		千 kWh			
		自己託送 (非燃料由来の非化石電気)		千 kWh		千 kWh			
		上記以外の自己託送		千 kWh		千 kWh			
		その他		千 kWh		千 kWh			
	自家発電	太陽光	(2,625)	千 kWh		千 kWh			
		風力		千 kWh		千 kWh			
		地熱		千 kWh		千 kWh			
		水力		千 kWh		千 kWh			
		その他 (非燃料由来の非化石)		千 kWh		千 kWh			
その他		千 kWh		千 kWh					
小計 ⑤								3,547.9	
合計 (t-CO ₂) ⑥=①+②+③+④+⑤								12,268.6	

非化石エネルギーとして新しく追加

これまで、「昼間買電 (8時から22時までに使用した電力量)」と、「夜間買電 (22時から翌日8時までに使用した電力量)」と分けていましたが区別せずにまとめて記載します。

省エネ法改正により見直し

非化石エネルギーとして新しく追加

電気事業者・排出係数 (t-CO₂/kWh) : 四国電力 (株) 0.000370

原則、基礎排出係数を使用してください。